

報道機関 各位

島根大学教育学部と鳥取県教育委員会との連携事業 --SINETへの接続を活用した教育を推進します--

◆本件のポイント!

- ・島根大学教育学部と鳥取県教育委員会は「ICT(情報通信技術)活用教育の推進に関する協定」 を締結しています。
- ・その一環として、このほど、鳥取県内の各学校は、全国の大学や研究機関等を結ぶ情報通信ネットワーク(SINET)に接続されました。
- ・この SINET を活用し、島根大学の教員・学生が、オンラインにて鳥取市の中学生へ吹奏楽の指導を行います。

◆本件の概要

来年度から GIGA スクール構想により小中学校において児童生徒に一人1台の端末が整備され、今後子どもたちの学びの形が大きく変わっていく中、島根大学教育学部と鳥取県教育委員会とは令和2年10月に「ICT 活用教育の推進に関する協定」を締結し、全国の大学や研究機関等を結ぶ情報通信ネットワーク(SINET)を活用して公立学校のネットワーク環境の整備を進めるとともに、ICT を活用した教育の推進を進めていくことにしています。

この度、SINET の開通を記念した連携事業を下記の通り実施します。

◆概要内容

島根大学教育学部の音楽専攻の教員及び学生が SINET を活用し、オンラインにて中学校の吹奏楽部の生徒へ指導を行います。

【日 時】令和3年3月18日(木) 16:00~17:30

16:00~ 事前レク

SINET を活用したネットワーク環境の整備についてご紹介します。

16:30~ SINET 開通式、吹奏楽部の生徒への指導

【場 所】島根大学教育学部 多目的研修室 2 130 室(事前レク会場) 音楽ホール(開通式、吹奏楽指導会場)

◆本件の連絡先

島根大学教育学部・人間科学部事務部

電話: 0852-32-6251

【添付資料: ■あり(2枚) □なし】

	資料提供
令和3年3月16日	
担当	鳥取県教育委員会
	教育総務課 清水
	(電話:0857-26-7914)
	島根大学教育学部·
	人間科学部事務部 小山
	(電話: 0852-32-6251)

SINET の開通による島根大学教育学部と 鳥取県教育委員会との連携事業について

来年度から GIGA スクール構想の実現に向けて、小中学校において児童生徒に一人1台の端末が整備され、今後子どもたちの学びの形が大きく変わっていく中、島根大学教育学部と鳥取県教育委員会とは令和2年10月に「ICT活用教育の推進に関する協定」を締結し、全国の大学や研究機関等を結ぶ情報通信ネットワーク(SINET)を活用して公立学校のネットワーク環境の整備を進めるとともに、ICTを活用した教育の推進を進めていくことにしています。

この度 SINET の開通を記念した連携事業を下記のとおり実施します。

記

- 1 日 時 令和3年3月18日(木) 午後4時30分から午後5時30分まで
- 2 場 所 鳥取市立桜ヶ丘中学校 多目的ホール、普通教室 (3-3) 島根大学教育学部音楽ホール ※zoom によりオンラインで接続します

3 内容

桜ヶ丘中学校の吹奏楽部の生徒(20人程度)が島根大学教育学部の音楽専攻の教員及び学生からオンラインを活用して指導を受ける。

- (1) 加藤教育学部長あいさつ
- (2) 吹奏楽部の生徒への指導

【指導者】

島根大学教育学部河添達也教授、古川浩美特任教授、狩野麻実特任講師

(3) 山本教育長あいさつ

4 その他

SINETを活用したネットワーク環境の整備について、SINETが接続されている普通教室 とSINETが接続されていない多目的ホールでの端末の接続状況を映像で見ていただきなが ら事前に説明しますので、取材に来られる場合は4時までに以下の会場にお越しください。 (桜ヶ丘中学校:普通教室 (3-2)、島根大学教育学部: 多目的研修室2 (130))

~指導者のプロフィール~

河添達也(かわそいたつや) 作曲家

島根大学教育学部特音課程作曲専攻卒、フライブルク音楽大学に学ぶ。ストラスブール音楽院研究課程修了。現音作曲新人賞(第 1 位)、エネルギア音楽賞、ヴァル・ティドーネ国際音楽コンクール作曲部門第 1 位、世界音楽の日々音楽祭(ザグレブ 2011)入賞等受賞。我が国最大の現代音楽祭である「秋吉台の夏」現代音楽祭創生時より 28 年間、事務局長を務める。山口県高等学校教諭、ウィーン国立音楽大学作曲科客員研究員(オーストリア政府給費)を経て、現在島根大学教育学部教授。鳥取・島根・山口を中心に各種コンクールの審査を務めるとともに、楽曲分析を基盤とした吹奏楽講習会を各地で実施している。

古川浩美(ふるかわ ひろみ) ピアニスト

島根大学教育学部特音課程卒業。土屋照子、長岡敏夫、島畑斉、蓼沼恵美子の各氏に師事。ピアノデュオを児玉邦夫、児玉幸子の両氏に師事。第3回摂津音楽祭(リトルカメリアコンクール)第1位金賞受賞。第1回国際ピアノデュオコンクール連弾部門第1位入賞。第3回エネルギア音楽賞受賞。プラバホール及び音楽の友ホールにおいてピアノデュオリサイタルを開催。ヨーロッパピアノ教育連盟研究大会(ロンドン)、第4回ヨーロッパ・ウラル・アジアピアノフェスティバル(ロシア・エカテリンブルグ)でピアノ連弾を演奏、ドイツ・ヴォルムス、ダルムシュタットにてピアノ連弾リサイタルを開催。その他国内外にてピアノソロ、ピアノデュオ、室内楽コンサート等に出演。島根大学教育学部特任教授。出雲北陵高等学校音楽コース非常勤講師。(公財)日本ピアノ教育連盟山陰支部副支部長。国際ピアノデュオ協会会員。

狩野麻実(かのう あさみ) 声楽家(ソプラノ)

島根大学教育学部生涯学習課程音楽芸術コース卒業。同大学院修了。勝部恵美子、故三原重行、故吉田功、佐々木直樹の各氏に師事。J.S.バッハの教会カンタータ、数々のミサ曲、「メサイア」、「レクイエム」、「第九」等でソプラノソロを務める。

松江開府 400 年記念創作オペラ「虹の大橋」、出雲の春音楽祭 IZUMOpera「愛の妙薬」に出演。プラバ・ニューイヤーオペラコンサート、山陰の名手たちコンサート等の演奏会への出演やリサイタルの開催等、山陰を中心に演奏活動を行う傍ら、県内外の高等学校合唱部のヴォイストレーナーとして後進の指導にも携わっている。第4回東京国際声楽コンクール第2位。審査員特別賞受賞。松江バッハ・カンタータ・フェライン会員。島根大学教育学部特任講師。